科目ナンバリング	U-LAS04 20017 LJ46						
授業科目名<英訳>	精神分析II Psychoanalysis II			担当者所属職名・氏名	人間・環境学研究科 准教授　松本　卓也		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	教育・心理・社会(各論)	使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・後期	曜時限	火2	配当学年	全回生	対象学生	全学向

（総合人間学部の学生は，全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。）

[授業の概要・目的]

人間の無意識を探求し、無意識において働くものこそが人間を動かし、人間社会や文化を規定しているという精神分析の考え方は今日もなお大きな価値を持ち続けている。本講義では、精神分析という学問分野を開いたジークムント・フロイトの理論と、それを構造主義をはじめとする種々の理論で基礎づけたジャック・ラカンの理論を学び、精神分析の基本的な考え方を理解することを目的としている。

[到達目標]

精神分析の基本的な考え方を理解し、人間の夢や無意識の領域がどのような学問的な探求と関連しているのかを知り、人間社会や文化への洞察を深めることができるようになる。

[授業計画と内容]

基本的に、下記のテーマに関してそれぞれ2-3回をあて、講義を進める。ただし講義の進みぐあい、履修者との対話によるリクエスト、時事問題への言及などに対応して順序や同一テーマの回数を変えることがある。

・フロイトの基礎理論
・ラカンの前期理論（想像界の理論）
・ラカンと構造主義（象徴界の理論）
・ラカンの中後期（現実界の理論）
・病態論（ヒステリー、強迫神経症、恐怖症、精神病）
・精神分析と社会・政治

第15回にフィードバックをあてる(方法は別途連絡します。)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

期末試験（100%）による。
ただし、登録人数や授業形態等に応じて、成績評価の方法を変更することがある。講義時間中ならびに掲示による通知に注意してください。

[教科書]

松本卓也『人はみな妄想する　増補新版』（青土社, 2025）ISBN:4791777417

[授業外学修（予習・復習）等]

予習として、参考書の読書。復習として、授業中に配布した資料と自分自身のノートの内容を照らしあわせて理解を深めること。
なお、授業外学修には、いわゆる「予習・復習」だけでなく、授業のなかで学んだことを各自の自

精神分析II(2)へ続く↓↓↓

精神分析II(2)

習や日常や課外活動のなかで応用・実践し、生きた知識にすることも含まれる。

[その他（オフィスアワー等）]

KULASISによる。

[実務経験のある教員による授業]

①分類
実務経験のある教員による実務経験を活かした授業科目

②当該授業科目に関連した実務経験の内容
精神科医師・公認心理師としての様々な領域での臨床実務経験

③実務経験を活かした実践的な授業の内容
精神科医師・公認心理師としての様々な領域での臨床実務経験にもとづいて、精神分析に関する知識を教授する。

[主要授業科目（学部・学科名）]